

委員長 挨拶

日本宗教研究諸学会連合
委員長 星野英紀

参加学会の皆さま

新年度も始まり、益々ご健勝のことと拝察いたします。

日本宗教研究諸学会連合は、発足以来9年目を迎えました。この間のご支援・ご協力に厚く御礼申し上げます。

10年目を前に、皆さまとのコミュニケーションを促進すべく、ニュースレターを発行することにいたしました。

連合のHPからダウンロード可能ですので、ぜひ貴学会の皆さまにお知らせくださいますようお願いいたします。



昨年度の活動報告



- 連合の役割、学術会議との関係を簡潔に説明したチラシ「日本宗教研究諸学会連合とは」を作成しました。
- 日本宗教学会で特別パネル「宗教研究と地球環境問題」を共催しました。
- 環境問題に関し、日本の宗教研究に対する期待を語った対談を開催しました。
- 学術会議公開シンポジウム「知の受容と創造—思想間の葛藤と対話をめぐって—」を共催しました。

※全て詳細な報告をHPにてご覧いただけます。

日本学術会議の取り組み

- メディアにも取り上げられましたが、「軍事的安全保障研究に関する声明」を公表しました。
- 提言「学術の総合的発展をめざして—人文・社会科学からの提言—」を5月上旬に公表します。文系学部不要論に対して、人文社会科学の重要性を改めて説明し、それ抜きには理系も発展しえないことを論じ、さらに、本当に必要なはどのような支援や改革なのかを学術会議の人文社会系の会員が議論し、まとめたものです。

※上記の文書は学術会議のHPでご覧いただけます。

運営委員会からのお知らせ

貴学会のシンポジウム・パネルを応援します！

本連合参加学会が主催するシンポジウムや学会パネルを、本連合から（運営委員会が審議した上で）共催／後援することを積極的に行うことになりました。事務局にご申請ください。運営委員を選出している5学会には、少額ながら補助金も検討いたします。

お知らせをメールでお送りします！

共催シンポジウムの予定等、各種お知らせをHPで告知するだけでなく、貴学会ご担当者様にメールでお送りします。広報にご協力をお願いいたします。

発行

日本宗教研究諸学会連合事務局
お問い合わせ先
jfssr20084@gmail.com